

市数研だより

令和3年11月15日発行 NO. 5 熊本市中学校数学教育研究会

今年度5回目の定例会が11月11日(木)に白川中学校で行われました。今回は、県大会に向けての最終確認を行いました。

1. あいさつ

市数研会長（錦ヶ丘中学校 出崎校長先生）

いよいよ、あと一週間で県大会本番を迎えます。ふり返ると、新型コロナウイルス感染拡大のために、大会を一年延期することからのスタートでした。Zoomを利用して授業づくりの話し合いを行うなど、多くの苦労があったことと思います。

そして、今年の大会も、「それぞれの授業をオンラインで配信する」という特別な形での開催となりました。今回の県大会は74回目となりますが、このような形での開催は、最初で最後になると思います。県大会の歴史の中で、『エポックメイキング』とも言えるこの大会をふり返った時に、先生方の記憶に鮮明に残るような大会にしていきたいと思います。県大会を成功させるために積み重ねてきた先生方の努力が、報われる大会になることを心から願っています。本番まであと一週間です。全員で知恵を絞り合い、参加していただける先生方や白川中学校の生徒たちにとって、より良い学びの場になるように最後まで頑張っていきたいと思います。本日もよろしくお祈りします。



2. ブロック別検討

それぞれのブロックに分かれて、責任者の先生を中心に、授業の最終確認や配信のリハーサル等を行いました。



3. まとめ

県数研会長（五霊中学校 高木校長先生）



これまでの定例会は ZOOM での開催でした。今回は久しぶりに集まった開催となり、多くの先生方と直接顔を合わせることができたことを大変嬉しく思います。この県大会を成功させるために、出崎会長をはじめ、越地事務局長や多くの先生方が力を合わせてこられたので、どの授業も素晴らしい仕上がりになっています。また、この大会が開催できるのは、大橋校長先生をはじめとして白川中学校の協力があったということだということも、忘れてはいけないと思います。

授業者の先生方は、本番まであと一週間ということで不安な気持ちになられているかもしれません。しかし、この県大会での授業は、先生方の今後の教師人生においての大きな財産となります。『白川中学校の生徒のために一生懸命授業をする』という気持ちで臨むと、自ずと結果はついてきます。頑張ってください。本日はお疲れ様でした。

6. お知らせ

次回の定例会は、**1月13日(木) 19時～ 三和中学校**

※12月の定例会(研修会)は、中止となりました。

今回の県大会の事後研と再来年度に熊本県で開催される九州大会についての話し合い等を行います。多くの先生方の参加をお持ちしています。

また、『市数研 HP』の QR コードを載せています。今回の県大会の紀要や指導案、資料集等が 11 月 19 日にアップされますので、是非ご覧ください。



ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

tsuda.nobuyoshi@kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から**1名以上の参加**をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 三和中学校 津田 展良